

石塀・ブロック塀の

安全点検 ■ 安全対策

平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震では、石塀やブロック塀の倒壊により歩行者が死傷する事故が発生しました。

本県でも、東日本大震災の際、数多くの石塀やブロック塀の倒壊が確認されています。

石塀やブロック塀の倒壊は、人命を危険にさらすだけでなく、震災後の避難や救助・消火活動の障害となります。

あなたの所有する 石塀やブロック塀は安全ですか？

建築基準法では、石塀やブロック塀に必要な最低限の安全基準を定めています。

頑丈そうに見えても、基準どおりに造られていなかったり、老朽化が進んでいると、地震による倒壊の危険性があります。

まずは点検、次に対策！



ブロック塀の倒壊



石塀の倒壊

○栃木県ホームページ
「災害に備えた対策について」



栃木県

○県土整備部建築課ホームページ
「ブロック塀等の安全対策について」



建築課

○国土交通省ホームページ
「ブロック塀等の安全対策について」



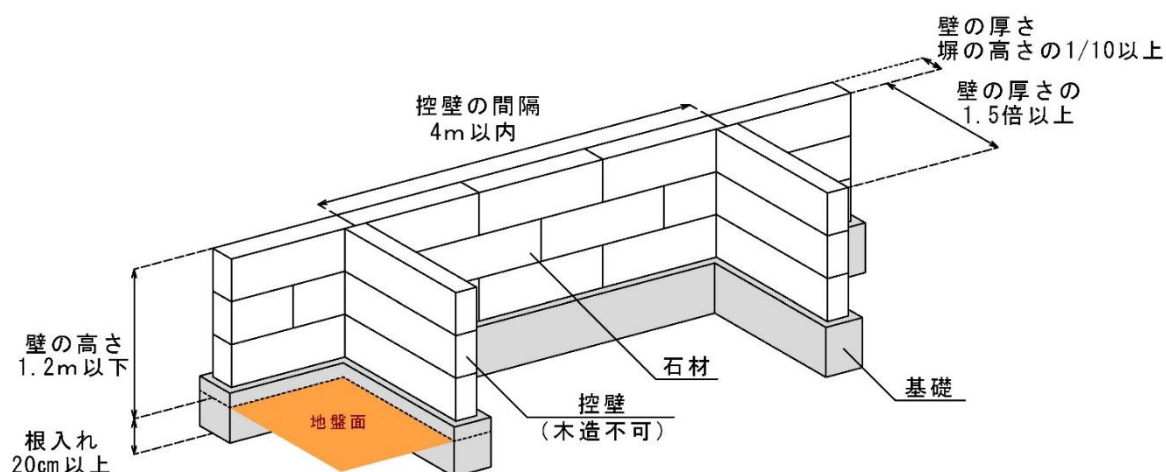
国交省

<問合せ先>

栃木県県土整備部建築課 建築指導班 TEL: 028-623-2514 / Email: ken-sidohan@pref.tochigi.lg.jp

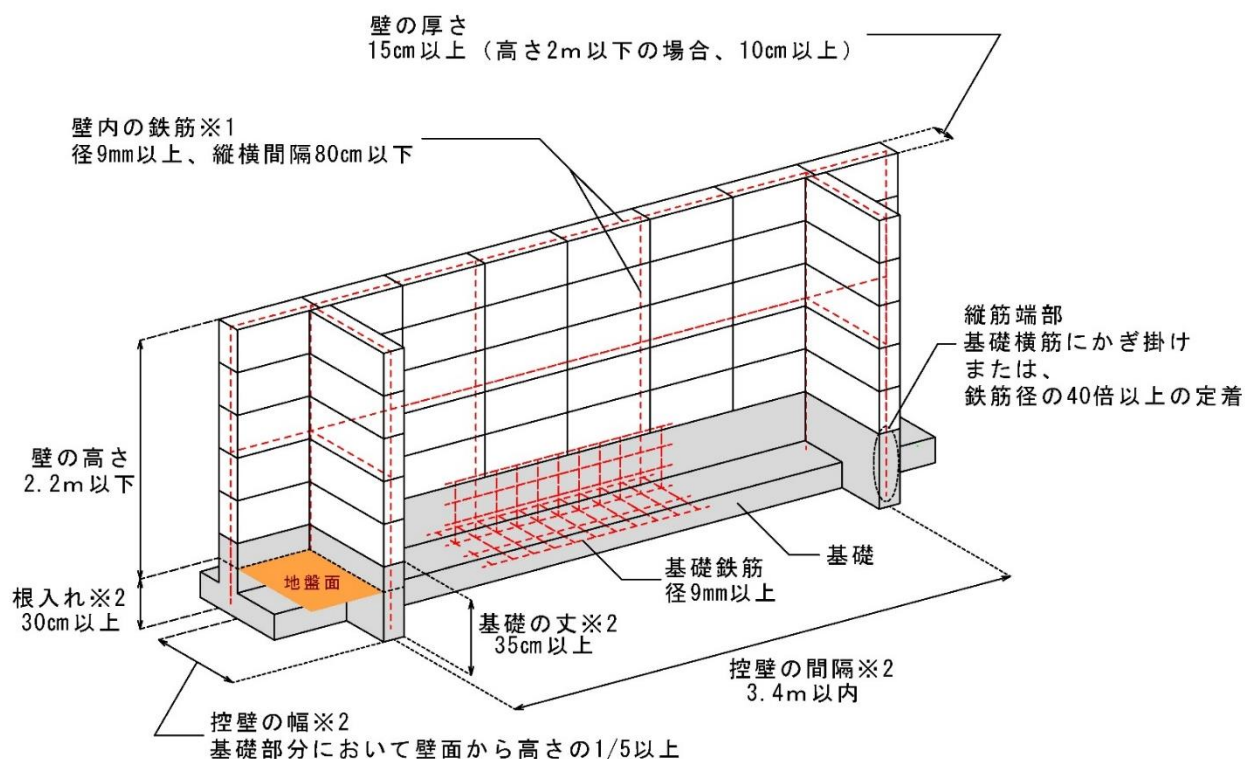
建築基準法における石塀・ブロック塀の基準は、以下のとおりです。

【石塀】



建築基準法施行令第61条による規定内容を図化したものです。なお、国土交通省大臣が定めた構造方法により補強され、かつ、国土交通大臣が定める構造計算により構造耐力上安全であることが確かめられた場合についてはこの限りではありません。

【ブロック塀】



※1 壁内の鉄筋について

- ・ 縦筋は、壁頂および基礎の横筋にかぎ掛ける。
- ・ 横筋は、縦筋にかぎ掛ける。
- ・ 壁頂には横筋を配置する。
- ・ 壁端部および隅角部には縦筋を配置する。

※2 基礎及び控壁について

- ・ 壁の高さが1.2mを超える場合、摘要となる。

建築基準法施行令第62条の8による規定内容を図化したものです。なお、国土交通大臣が定める構造計算により構造耐力上安全であることが確かめられた場合についてはこの限りではありません。

安全なブロック塀について、詳しく知りたい方は下記のホームページを参考にしてください。
ブロック塀大事典（社）全国建築コンクリートブロック工業会HP

